

# 調査研究委員会レポート

## 調査研究委員会 委員の公募

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	工場電気設備協同研究委員会 (D部門) 【産業電力電気応用技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等
設置期間	平成16年10月～平成18年9月	電気学会では工場配電のあるべき姿を総合的且つ系統的に解説した、「最新工場配電」を2000年に発行した。およそ10年周期にて、改訂しているが、細かな調査が必要であり、2年間の調査専門委員会で十分な成果をあげることが困難が予想される。そこで、その基礎的な調査をする協同研究委員会を発足させ、改訂のポイントをまとめることを目的とする。
委員長名(所属)	西 隆男(旭化成)	
委員会開催頻度	1回/2ヶ月	
問合せ・ 公募 受付 先	氏名 (所属) 西 隆男 (旭化成) 電話 044-271-2762 FAX 044-271-2485 E-mail アドレス Nishi.tb@om.asahi-kasei.co.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	工場電気設備の設計, 保全を10年以上経験	
応募締切	平成17年5月末日	
協同研究委員会の場合の委員の負担		0 円/年
委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	配電システムに適用されるパワーエレクトロニクス技術の最新動向調査専門委員会 (D部門) 【半導体電力変換技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等
設置期間	平成16年10月～平成18年9月	配電システムに適用されるパワーエレクトロニクスの新技術を主回路および制御技術の観点から調査を行い整理しようとするもので、マルチレベル、チェーンリンク、マトリクスコンバータなどの配電システムへの適用や電力変換器の新しい制御方式についての調査を予定しております。奮ってのご参加をお待ちしております。
委員長名(所属)	伊瀬 敏史(大阪大学)	
委員会開催頻度	6回/年	
問合せ・ 公募 受付 先	氏名 (所属) 伊瀬 敏史(大阪大学) 電話 06-6879-7689 FAX 06-6879-7724 E-mail アドレス ise@pwr.eng.osaka-u.ac.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	パワーエレクトロニクス, 送配電システムに適用する半導体電力変換装置の研究開発	
応募締切	平成17年5月末日	
委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	センサの知能化によるシステムの高度化協同研究委員会 (D部門) 【産業計測制御技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等
設置期間	平成16年11月～平成18年10月	(1)センサの知能化 (2)センサシステムと制御システムの融合 (3)環境モデルを含めたシステムにおける環境変動の認識技術 (4)情報制御技術に基づいた運動制御システムの高度化, 多機能化
委員長名(所属)	寺田賢治(徳島大学)	
委員会開催頻度	6回/年	
問合せ・ 公募 受付 先	氏名 (所属) 寺田賢治 (徳島大学) 電話 088-656-7499 FAX 088-656-7499 E-mail アドレス terada@is.tokushima-u.ac.jp	
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	計測, 画像処理, ビジョン, 制御, ロボット, センサ, メカトロニクス, 人工知能など	
応募締切	平成17年5月末日	
協同研究委員会の場合の委員の負担		3,000 円/年

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	ソフトコンピューティングと 産業システムデザインへの応用調査専門委員会 (D部門) 【産業計測制御技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成 17 年 1 月～平成 18 年 12 月	(1)学習・進化手法を中心としたソフト コンピューティングの最新動向の 調査 (2)産業システムデザイン手法としての 特徴の整理 (3)産業応用分野への適用事例の調査 (4)産業応用分野への応用に関する今後 の展望と課題	
委員長名 (所属)	鈴木 昌和 (東海大学)		
委員会開催頻度	6 回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		鈴木 昌和 (東海大学工学部)
	電話		0463-58-1211 (4393)
	FAX	0463-59-8150	
E-mail アドレス	suzuki@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp		
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	広くソフトコンピューティングあるいはその産 業応用に関する研究・開発の経験をお持ちの 方, または関心をお持ちの方。		
応募締め切り	平成 17 年 5 月末日		
委員会名 (所属部門)	高速道路における情報提供システムの 高度化に関する調査専門委員会 (D部門) 【ITS技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成 16 年 9 月～平成 18 年 8 月	本委員会の主な調査検討内容は以下の 通りである。  (1)提供情報コンテンツならびにその提 供手法に関する調査 (2)新しい提供情報に関する調査と実験 (3)今後の情報提供システムのあり方, ほか	
委員長名 (所属)	泉 隆 (日本大学)		
委員会開催頻度	6 回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		泉 隆 (日本大学)
	電話		047-469-5585
	FAX	047-467-9683	
E-mail アドレス	izumi@ecs.cst.nihon-u.ac.jp		
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	道路交通管制の情報の収集・処理・提供・運用・ 通信の各分野について, 計画・設計・施工の経 験を有し, 現在もその任に当たっている方		
応募締切	平成 17 年 5 月末日		
委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	家庭等におけるユビキタスネットワークの エネルギー技術動向調査専門委員会 (D部門) 【産業電力電気応用技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成 16 年 10 月～平成 18 年 9 月	家庭等におけるユビキタスネットワ ークの進展とそこにおけるエネルギー関 連技術に着目し, ユビキタスネットワ ークを構成する通信機器や端末と消費エ ネルギーの動向, 機器・端末の省エネ ルギー技術とエネルギー供給技術, エネ ルギー供給の信頼度や品質のあり方等の 調査を目的とする。	
委員長名 (所属)	谷内 利明 (東京理科大学)		
委員会開催頻度	年 6 回		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		石山 俊彦 (日本電信電話)
	電話		046-240-2696
	FAX	046-270-2702	
E-mail アドレス	shiyama@aecl.ntt.co.jp		
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	ユビキタスネットワーク, エネルギー技術に関 係している方		
応募締切	平成 17 年 5 月末日		

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	実用面から見たリラクタンストルク応用 電動機の用途別最適化技術調査専門委員会 (D部門) 【回転機技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成 16 年 10 月～平成 18 年 9 月	(1)リラクタンストルク応用電動機の種 類や用途に特化した要素技術の開発 動向 (2)新しい材料技術や解析設計技術を利用したリラクタンストルク応用電動 機の開発動向 (3)用途志向型・負荷適応型のリラクタン ストルク応用電動機の開発動向 (4)新たなリラクタンストルク応用電動 機の実用化事例	
委員長名(所属)	本田 幸夫(松下電器)		
委員会開催頻度	7回/年		
問合 ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		本田 幸夫(松下電器)
	電話		072-870-3037
	FAX		072-870-3158
E-mail アドレス	honda@mot.mei.co.jp		
応募いただきたい方の 専門分野, 経験など	電動機関連の電磁材料, 生産技術, リラクタン ストルク応用電動機の研究開発に携わってい る方		
応募締切	平成 17 年 5 月末日		

◆今後の「産業応用部門誌」特集・解説の予定◆

- 平成 17 年 4 月号: 「人にやさしい鉄道技術」ゲストエディタ佐々木一臣氏 (JR西日本)
- 平成 17 年 6 月号: 「モーションコントロール、計測・センサ応用全般」ゲストエディタ大石潔氏 (長岡技術科学大学)
- 平成 17 年 9 月号: 「リラクタンストルクを応用したドライブ技術」ゲストエディタ内藤治夫氏 (予定) (岐阜大学)
- 平成 17 年 10 月号: 「電気が進化させる自動車技術」ゲストエディタ正木良三氏 (予定) (日立産機システム)
- 平成 17 年 11 月号: 「最新の小容量高周波スイッチング半導体電力変換器におけるパワーエレクトロニクス」  
ゲストエディタ中岡睦雄氏 (予定) (山口大学)
- 平成 18 年 1 月号: 「IT時代のパワーエレクトロニクス教育」ゲストエディタ大口國臣氏 (予定) (茨城大学)
- 平成 18 年 4 月号: 「IPEC論文特集号」ゲストエディタ (未定)
- 平成 18 年 8 月号: 「L D I A論文特集号」ゲストエディタ (未定)

の掲載を予定しております。

なお、特集の内容、論文投稿期限などについての詳細は、個別の募集要項をご参照下さい。